

那覇港臨港道路（空港線）・沈埋海底トンネル建設工事

発注者 : 内閣府沖縄総合事務局 開発建設部

施設所在地 : 沖縄県那覇市

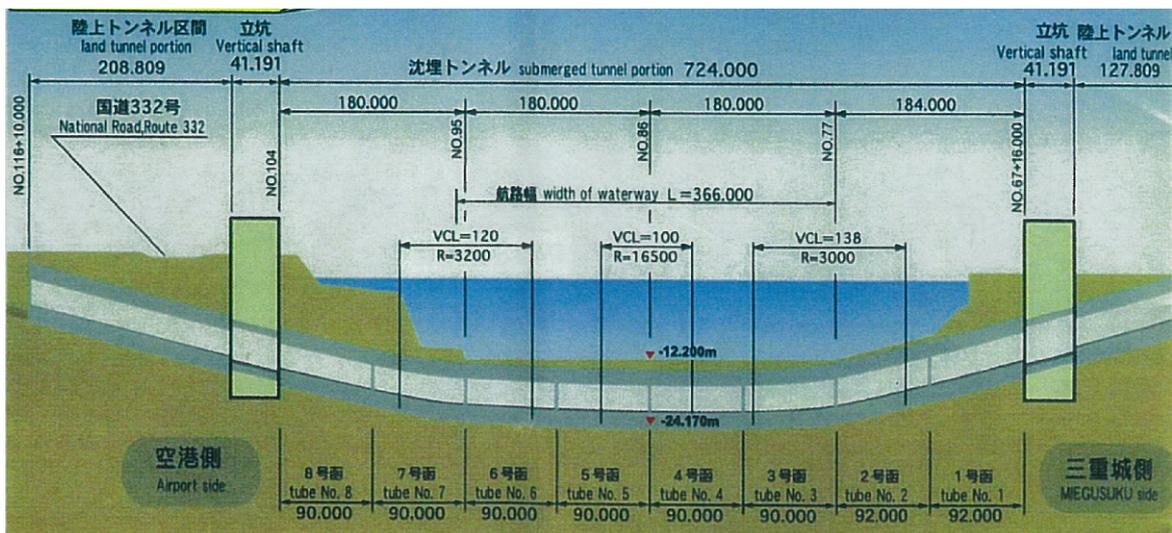
調査見学期 : 平成19年11月15日

工事概要

那覇沈埋トンネルは、沖縄県那覇ふ頭三重城側と那覇空港側を8函の沈埋函(断面 36.94×8.7m)で直結させる延長 724m の 6 車線(片側 3 車線)の自動車専用道路トンネルです。那覇港と那覇空港を結ぶことで周辺市街地との円滑な輸送体系の強化、慢性的な交通渋滞の解消を図るために計画されたものです。平成19年11月現在までに7函の沈埋函が海底に据え付けられています。

本トンネルでは、世界で初めての新技术として、耐震継手に高い変形能力を持つ「ペローズ継手」や最終継手を省略することができる「キーエレメント工法」が開発・実用化され、施工に採用されています。

那覇沈埋トンネルを含む「那覇港臨港道路空港線」は、平成23年3月開通予定です。



トンネル計画縦断面図^{出典 1)}



トンネル計画ルート^{出典 1)}



海底トンネル内部

出典 1)沈埋海底トンネル建設工事見学に伴う那覇港湾・空港整備事務所の配布資料
(※掲載されている図・写真の無断使用を禁ず)